

【引受保険会社】



〒108-8020 東京都港区白金1-17-3

Triplet Plus トリプレット プラス

株価指数連動追加年金付予定利率市場連動型年金保険(米ドル建)
I 型(日経平均株価)

2010年度 (2010年4月～2011年3月) 特別勘定の現況 決算のお知らせ

ご契約者の皆様へ

日ごろは格別のお引き立てを頂き、誠に有り難く御礼申し上げます。
さて、弊社は去る3月31日に決算を迎えましたので、ここに特別勘定の運用状況をご報告申し上げます。
今後とも何卒ご愛顧の程よろしくお願い申し上げます。

- ・ アクサ生命保険株式会社の「株価指数連動追加年金付予定利率市場連動型年金保険(米ドル建)」の株価指数連動追加年金のお支払のための資産は、特別勘定で運用を行います。
- ・ 当資料は、アクサ生命保険株式会社の「株価指数連動追加年金付予定利率市場連動型年金保険(米ドル建)」の特別勘定の運用状況等を開示するためのものであり、生命保険の募集を目的としたものではありません。また、本保険契約の「I型」または「特別勘定」単位の情報を掲載しております。
- ・ 当資料は、各種の信頼できると考えられる情報源から取得した情報に基づき作成した部分を含んでおりますが、その部分の正確性・完全性については、これを保証するものではありません。
- ・ 当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、予告なしに当資料の内容が変更、廃止される場合がありますのであらかじめご承知おきください。
- ・ 商品内容の詳細については「リファレンスブック」、「ご契約のしおり・約款」、「特別勘定のしおり」をあわせてご覧ください。

株価指数連動追加年金付予定利率市場連動型年金保険(米ドル建) I型(日経平均株価) 特別勘定の現況 (2010年4月～2011年3月)

- ・当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、予告なしに当資料の内容が変更、廃止される場合がありますのであらかじめご承知おきください。
- ・当ページは、各種の信頼できると考えられる情報源から取得した情報に基づき、アクサ生命保険株式会社が作成し提供するものです。情報の内容に関しては万全を期しておりますが、その正確性・完全性については、これを保証するものではありません。

運用環境 [2010年4月～2011年3月]

【日本株式市場】

日本株式市場は、下落しました。TOPIX(東証株価指数)は前期末比▲11.18%下落の869.38ポイント(前期末は978.81ポイント)で終了しました。

5月に、欧州の債務危機を背景としたリスク資産圧縮の動きや米国景気の先行き懸念、円高の進行などから大幅に下落して以降軟調な展開が続きました。11月にFRB(米連邦準備制度理事会)の追加金融緩和策決定を好感して上昇に転じ、その後も外国株式市場の上昇や円高が一服したことを受けて、堅調な推移が続きました。2月に中東・北アフリカ政情不安による原油価格上昇から下落し、3月11日に東日本大震災が発生すると、地震被害の拡大や原発事故の深刻化が懸念され、さらに大幅に下落しました。

業種別(東証33業種)では、原油価格の上昇を受けて「石油・石炭製品」(前期末比+28.45%)が最も上昇した一方、震災の影響が懸念される「電気・ガス業」(同▲34.02%)が最も下落しました。

【外国株式市場】

米国株式市場は、上昇しました。NYダウは前期末比+13.48%上昇の12,319.73ドル(前期末は10,856.63ドル)で終了しました。

8月までは、欧州債務危機再燃によるリスク資産圧縮の動きが世界的に強まり下落しました。9月以降、良好な経済指標の発表や好調な企業業績、金融緩和への期待などに支えられて株価は上昇基調で推移しました。2月以降、中東・北アフリカの政情不安や東日本大震災により一時下落しましたが、景気回復期待などから再び上昇に転じて期末を迎えました。

欧州株式市場も米国同様の動きとなり、上昇しました。市場別騰落率は、英FT100は前期末比+4.03%上昇、仏CAC40は同+0.38%上昇、独DAXは同+14.43%上昇となりました。

【日本債券市場】

日本債券市場は、金利低下の後、10月中旬以降は金利上昇基調で推移しました。新発10年国債利回りは1.255%となりました(前期末は1.395%)。

欧州債務危機などから株価の下落基調が続いたことや米国長期金利が低下したことなどが買い材料となり、10月上旬には金利は一時0.9%を割り込みました。その後、米国長期金利が上昇傾向となったことや株価が堅調な推移を続けたことなどから、2月に1.35%近辺まで上昇しました。しかし、東日本大震災の発生によるリスク回避の動きを受け、期末にかけて金利は低下しました。

日銀は、10月5日に政策金利である無担保コール翌日物金利の誘導目標を年0.1%から0～0.1%程度に変更しました。

無担保コール(翌日物)は0.1%程度の水準で推移しました。

【外国債券市場】

米国債券市場は、10月までは、欧州債務危機や米国の金融緩和の思惑が強まったことなどが買い材料となり、金利は低下しました。その後、大型減税継続決定による景気回復期待などが売り材料となり、米10年国債利回りは、期末は3.470%となりました(前期末は3.826%)。

欧州債券市場は、8月までは、欧州債務危機によるリスク回避の動き、ギリシャやアイルランドの国債が格下げされたことなどから金利が低下しました。しかし、景気回復懸念が後退したことやECB(欧州中央銀行)による利上げ観測の高まりなどを受けて上昇に転じ、独10年国債利回りは、期末には3.354%となりました(前期末は3.092%)。

FRBは、FF(フェデラル・ファンド)金利の誘導目標を据え置き、年0.0～0.25%を維持しました。ECB(欧州中央銀行)は政策金利を据え置き、年1.0%を維持しました。

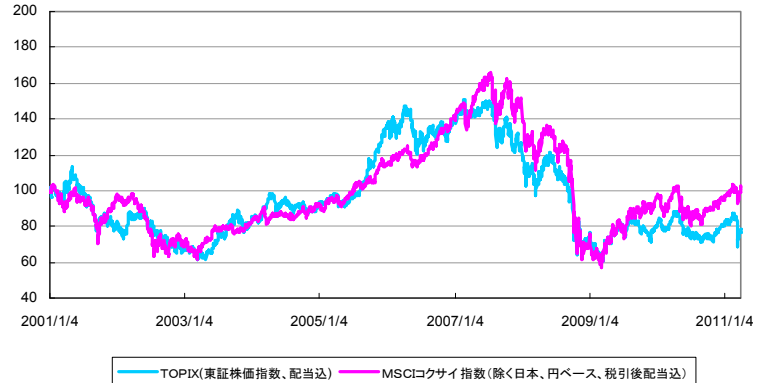
【外国為替市場】

米ドル/円相場は、10月までは、米長期金利の低下や米国景気の先行き懸念によるリスク回避の動きから円高基調での推移となりました。その後、景気回復期待や米国長期金利が上昇傾向になったことなどから、3月までは概ね79円～84円台のレンジ内で推移する展開となりました。一時、東日本大震災の発生を受けて、円高が進行し76円前半の史上最高値を付ける局面もありましたが、期末には、円は対ドルで前期末比9円89銭(+10.63%)円高ドル安の1ドル=83円15銭となりました。

ユーロ/円相場は、4月のギリシャ国債格下げや欧州債務危機を受け、リスク回避の動きが強まったことから円高ユーロ安となり、その後は概ね106円～115円台のレンジで推移しました。期末には、円は対ユーロで前期末比7円35銭(+5.88%)円高ユーロ安の1ユーロ=117円57銭となりました。

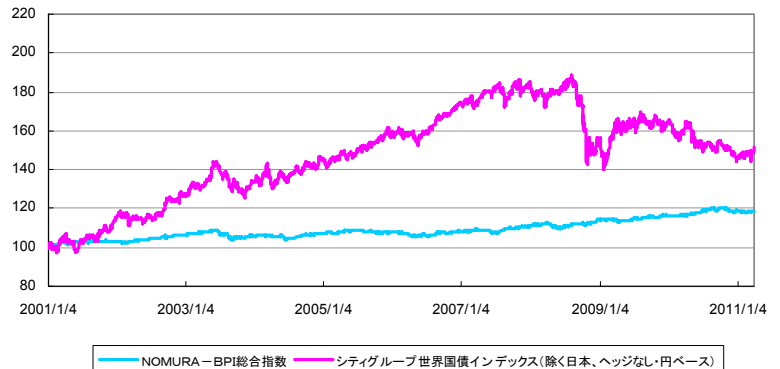
日本と外国の株式市場の推移

*下記グラフは2001年1月4日を100として指数化しています。

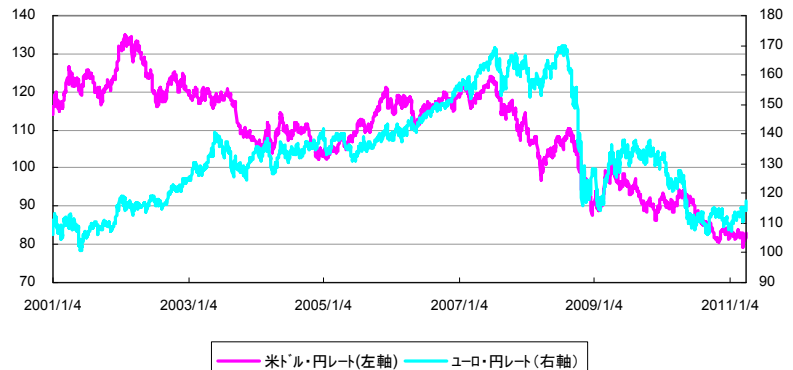


日本と外国の債券市場の推移

*下記グラフは2001年1月4日を100として指数化しています。



外国為替市場の推移



出所:株式会社三菱東京UFJ銀行の対顧客電信相場仲値

【引受保険会社】

アクサ生命保険株式会社
〒108-8020 東京都港区白金1 17 3
TEL: 0120 153 193
アクサ生命 <http://www.axa.co.jp/life/>

【取扱者(生命保険募集人)】

株式会社三菱東京UFJ銀行

株価指数連動追加年金付予定利率市場連動型年金保険(米ドル建) I型(日経平均株価) 特別勘定の現況 (2010年4月～2011年3月)

当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、予告なしに当資料の内容が変更、廃止される場合がありますのであらかじめご承知おきください。

特別勘定の運用方針について

【資産運用に係る基本的性格】

- ◆ この保険の株価指数連動追加年金のお支払いのための資産は、資産運用の成果が、株価指数連動追加年金額の増減につながるため、この保険の基本年金のお支払いのための資産(米国債券などの公社債を主な運用対象とし一般勘定で運用します。)および他の保険種類の資産とは区分して管理・運用を行なう必要があります。そのため当社は特別勘定を設け、特別勘定資産を他の資産とは独立した体制と方針に基づき運用します。
- ◆ 特別勘定は、ご契約日を同一とするご契約ごとに設定します。
- ◆ 特別勘定資産の運用は一定の収益も期待できますが、一方で対象株価指数の動向によっては、株価指数連動追加年金原資額が特別勘定に繰り入れた金額を下回る、または全くない場合があります。特別勘定資産の運用結果は、株価指数連動追加年金原資額および積立金額に直接反映されることから、資産運用の成果と投資リスクがともにご契約者に帰属することになります。

【目的と運用方針】

- ◆ 据置期間(ご契約日から10年間)満了までご契約を継続するご契約者に対して、所定の株価指数の上昇率に連動した株価指数連動追加年金原資を基本年金原資に上乘せすることを目的とし、これを運用方針とします。

米ドル・円 外国為替市場の推移

(2010年4月～2011年3月)

【米ドル・円 外国為替市場の推移】



※当該グラフで表示している為替市場は、株式会社三菱東京UFJ銀行の対顧客電信相場仲値を採用しております。

【引受保険会社】

アクサ生命保険株式会社
〒108-8020 東京都港区白金1 17 3
TEL: 0120 153 193
アクサ生命株式会社 <http://www.axa.co.jp/life/>

【取扱者(生命保険募集人)】

株式会社三菱東京UFJ銀行

株価指数連動追加年金付予定利率市場連動型年金保険(米ドル建) I型(日経平均株価) 特別勘定の現況 (2010年4月～2011年3月)

・当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、予告なしに当資料の内容が変更、廃止される場合がありますのであらかじめご承知おきください。

株価指数の変動実績

2011年3月末日現在

【運用コメント】

当特別勘定資産は、日経平均株価の上昇率に連動した株価指数連動追加年金原資額を確保することを目的として、当社がエクイティ・インデックス・スワップ取引を行うことによって運用しました。
当社は、特別勘定に繰り入れた金額を用いてエクイティ・インデックス・スワップ取引を行い、日経平均株価のパフォーマンスによって変動する将来の追加年金原資額の給付を確保するための運用を行いました。

【日経平均株価の推移】 (2010年4月～2011年3月)



【特別勘定(契約年月日)ごとの上昇率の推移】 (各特別勘定の計算開始日～2011年3月末日まで)

特別勘定(契約年月日)	日経平均株価(終値)の上昇率	ステップアップ水準値		
		40%	80%	120%
2004年12月1日	▲ 12.1%	○	-	-
2005年1月1日	▲ 13.5%	○	-	-
2005年2月1日	▲ 16.3%	○	-	-
2005年3月1日	▲ 17.8%	○	-	-
2005年4月1日	▲ 12.0%	○	-	-
2005年5月1日	▲ 11.6%	○	-	-
2005年6月1日	▲ 15.0%	○	-	-
2005年7月1日	▲ 17.2%	○	-	-
2005年8月1日	▲ 20.6%	○	-	-
2005年9月1日	▲ 25.8%	-	-	-
2005年10月1日	▲ 26.0%	-	-	-
2005年11月1日	▲ 33.2%	-	-	-
2005年12月1日	▲ 37.6%	-	-	-
2006年1月1日	▲ 37.8%	-	-	-
2006年2月1日	▲ 36.8%	-	-	-
2006年3月1日	▲ 41.3%	-	-	-
2006年4月1日	▲ 43.6%	-	-	-
2006年5月1日	▲ 39.6%	-	-	-
2006年6月1日	▲ 33.4%	-	-	-
2006年7月1日	▲ 34.7%	-	-	-
2006年8月1日	▲ 39.4%	-	-	-
2006年9月1日	▲ 37.9%	-	-	-
2006年10月1日	▲ 41.4%	-	-	-
2006年11月1日	▲ 37.9%	-	-	-
2006年12月1日	▲ 42.6%	-	-	-
2007年1月1日	▲ 43.6%	-	-	-
2007年2月1日	▲ 45.6%	-	-	-
2007年4月1日	▲ 44.1%	-	-	-

- ・記載の「上昇率」とは、計算開始日における日経平均株価の終値と、2011年3月末日時点における日経平均株価の終値とを比較した数値です。(「計算開始日」とは、契約日の属する月の20日です。この日が東京証券取引所の休業日にあたる場合には、前営業日となります。)
- ・上昇率は、株価指数連動追加年金原資額の計算に用いられます。
- ・(1) 計算対象期間中に日経平均株価の上昇率がステップアップ水準値(日経平均株価上昇率40%・80%・120%)に到達した場合は、その時点で上昇率(40%・80%・120%)を用いて計算された株価指数連動追加年金原資額が確保されます。
- ・(2) 計算対象期間中に日経平均株価の上昇率がステップアップ水準値に一度も到達しなかった場合は、据置期間満了日における上昇率を用いて計算された株価指数連動追加年金原資額が確定します。
- ・((2)で且つ、据置期間満了日における上昇率がマイナスであった場合は、株価指数連動追加年金原資額はゼロとなります。)
- ・上昇率は0.1%単位とし、端数は切り捨てます。
- ・記載の上昇率はあくまでも2011年3月末日時点における上昇率であり、将来の日経平均株価の推移を保証・予測するものではありません。
- ・ご契約ごとの契約応当日現在の株価指数連動追加年金原資額等については、毎年送付しております「ご契約内容のお知らせ」をご参照願います。

【引受保険会社】

アクサ生命保険株式会社
〒108-8020 東京都港区白金1 17 3
TEL: 0120 153 193
アクサ生命株式会社 http://www.axa.co.jp/life/

【取扱者(生命保険募集人)】

株式会社三菱東京UFJ銀行

株価指数連動追加年金付予定利率市場連動型年金保険(米ドル建) I型(日経平均株価) 特別勘定の現況 (2010年4月～2011年3月)

・当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、予告なしに当資料の内容が変更、廃止される場合がありますのであらかじめご承知おきください。

特別勘定資産評価額

2011年3月末日現在

特別勘定(契約年月日)	特別勘定資産評価額(米ドル)
2004年12月1日	14,256.68
2005年1月1日	172,812.28
2005年2月1日	51,612.83
2005年3月1日	293,199.98
2005年4月1日	582,215.27
2005年5月1日	527,981.12
2005年6月1日	645,122.40
2005年7月1日	1,403,879.08
2005年8月1日	1,069,131.00
2005年9月1日	54,889.80
2005年10月1日	11,661.75
2005年11月1日	28,235.41
2005年12月1日	11,355.67
2006年1月1日	841.16
2006年2月1日	7,657.80
2006年3月1日	355.19
2006年4月1日	302.73
2006年5月1日	203.07
2006年6月1日	313.18
2006年7月1日	6,945.32
2006年8月1日	594.84
2006年9月1日	1,409.71
2006年10月1日	50.09
2006年11月1日	636.25
2006年12月1日	149.83
2007年1月1日	33.34
2007年2月1日	59.25
2007年4月1日	176.71
合計	4,886,081.74

- ・記載の特別勘定資産評価額は、特別勘定ごとの2011年3月末日時点における合計値となっています。特別勘定は、ご契約日を同一とするご契約ごとに設定します。
- ・金額の単位未満は切り捨てています。
- ・記載の特別勘定資産評価額は、株価指数の推移・変動性、金利情勢、及び解約・減額等による特別勘定の積立金額の払い戻しなど諸要因によって変動します。
- ・ご契約ごとの契約応当日現在の株価指数連動追加年金原資額等については、毎年送付しております「ご契約内容のお知らせ」をご参照願います。

株価指数連動追加年金付予定利率市場連動型年金保険(米ドル建) I型(日経平均株価) 特別勘定の現況 (2010年4月～2011年3月)

・当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、予告なしに当資料の内容が変更、廃止される場合がありますのであらかじめご承知おきください。

《参考情報》本保険契約の予定利率および連動率

特別勘定(契約年月日)	適用予定利率	基本年金原資保証率	連動率A(I型)
2004年12月1日	3.85%	110%	34.70
2005年1月1日	3.85%	110%	34.90
2005年2月1日	3.85%	110%	40.20
2005年3月1日	3.85%	110%	41.00
2005年4月1日	3.85%	110%	38.80
2005年5月1日	4.25%	115%	34.20
2005年6月1日	3.85%	110%	39.80
2005年7月1日	3.85%	110%	41.20
2005年8月1日	3.85%	110%	39.40
2005年9月1日	3.85%	110%	35.50
2005年10月1日	3.85%	110%	32.60
2005年11月1日	3.85%	110%	32.90
2005年12月1日	4.25%	115%	27.40
2006年1月1日	4.25%	115%	27.50
2006年2月1日	4.25%	115%	27.00
2006年3月1日	4.25%	115%	26.00
2006年4月1日	4.25%	115%	25.00
2006年5月1日	4.25%	115%	26.90
2006年6月1日	4.80%	120%	20.00
2006年7月1日	4.80%	120%	32.20
2006年8月1日	4.80%	120%	24.20
2006年9月1日	4.80%	120%	23.75
2006年10月1日	4.80%	120%	36.00
2006年11月1日	4.80%	120%	21.80
2006年12月1日	4.25%	115%	17.00
2007年1月1日	4.25%	115%	25.00
2007年2月1日	4.25%	115%	23.80
2007年4月1日	4.25%	115%	29.00

【引受保険会社】
アクサ生命保険株式会社
〒108-8020 東京都港区白金1 17 3
TEL: 0120 153 193
アクサ生命株式会社 → <http://www.axa.co.jp/life/>

【取扱者(生命保険募集人)】
株式会社三菱東京UFJ銀行